



「トマト&カボチャのゼリー」

熊本は、トマトの生産量日本一の県。そこで、トマトとカボチャを使いさっぱりとしたゼリーを作りました。完熟のものが美味しくなるので残ったトマトなどを活用してください。



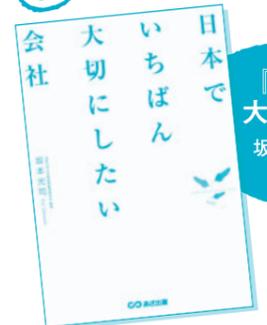
【作り方】

1. まずはトマトゼリー。湯むきをし、粗くざく切りにしたトマト、グラニュー糖、レモン汁を鍋に入れ、弱火で煮込む。
2. ある程度皮もつぶれたら、うらごし器を通して種を取る。
3. もう一度鍋にあげ80℃程度まで熱し、ゼラチンを少しずつ入れて混ぜ、容器に流しこみ冷やす。
4. 次にカボチャゼリー。レンジで3分程度温めたカボチャをうらごし器です。
5. (4)にヨーグルトを加えて鍋にあげ、80℃程度まで熱し、砂糖、グラニュー糖を少しずつ入れてとがす。
6. ある程度冷やされ表面が固まった(3)の上に静かに(5)を流し入れさらに冷やす。

【材料】

【トマトゼリー】		【カボチャとヨーグルトのゼリー】	
トマト(完熟したもの)...	中1個	カボチャ(皮・ワタを取り除く).....	40g
グラニュー糖.....	大さじ2~3	グラニュー糖.....	大さじ1~2
レモン汁(あれば).....	5cc	飲むヨーグルト.....	100cc
ゼラチン.....	3g	ゼラチン.....	3g

おすすめの書籍やDVD、CDなどをご紹介します♪



『日本でいちばん大切にしたい会社』
坂本 光司(著) 1470円
あさ出版

一般に会社では「顧客満足」や「株主価値」が最も重要と言われます。それが「勘違い」だと説くこの本。まず社員が幸福を感じることで初めて顧客に喜びを提供でき、それが収益や株主の利益につながると著者は語ります。「社員が喜んで仕事する」ことで利益につながった事例も紹介されており、目からウロコが落ちる一冊です。

お客様のご満足が私達の喜びです
株式会社キタノ住研

〒860-0826 熊本県熊本市平田2-20-41
●TEL 096-312-3303 一級建築士事務所 熊本県知事 2837
建設業許可 熊本県知事(般-18)15168
●FAX 096-355-0318 宅地建物取引業 熊本県知事(2)4313
●E-mail kitano-teruyuki@nifty.com
●HP <http://www.kitano-jyuken.co.jp>

キタノ住研

ホームドクターキタノの
ひとりごと。

こんにちは。それにしても毎日暑い日が続きますね。私を含めて職人さん方も少々バテ気味のこのごろです。みなさまはいかがお過ごしでしょうか。



さて、今回は最近ご相談が多くなっている「太陽光発電」と「水廻り工事」に関してちょっとお話しします。お客さまから太陽光発電の話聞くたびに、エコに対する関心が高まってきているのを肌で感じています。私自身が自宅に太陽光発電システムを取り入れたのが8年前。その当時はまだまだ浸透しておらず周りからも珍しい目で見られたことを覚えています。しかし最近とはりわけ珍しい風景ではなくなってきました。景気対策のための補助金で、国から7万円+県から2万円+市から2万円=11万円/KWも用意されています。通常の家であれば3~4KWの規模ですので、33万円~44万円の補助金の計算。最近は大変有利な環境だと思えます。また、水廻りに関してもエコの影響が感じられます。というのも、節水トイレへのリフォームが多くなっているためです。以前は水の使用量が12~14リットルだったのが、現在一番の節水型ではなんと4.8リットル。驚異的な進歩です。エコの意識の高まりによって変化するリフォームの形。修繕や気になる点がございましたら、ぜひお気軽にご連絡ください。

みなさまの住まいに、暮らしやすさをご提案



8月号 2010.AUGUST



特集

後悔しない快適な暮らし!
リフォーム、はじめの一步

「家族が増えた」「子どもが独立した」「雨もりが…」
さまざまな理由でリフォームを決断する人も多いことでしょう。
今回はリフォームを依頼する前のちょっとしたコツをご紹介します。

ホームドクターキタノの「住まいの診断室」
お役立ち情報⑩
暑さ寒さを防ぐ工事

今月のくまもと旬のレシピ
「トマトのシャーベット」





後悔しない快適な暮らし！ リフォーム、はじめの一步

生涯にわたって、住みよく使いやすい家であるために必要なリフォーム。
我が家の問題点を洗い出し、どれが優先順位なのかをしっかりと決めるだけでも
効率的で後悔しないリフォームになりますよ！

【参考文献】
一級建築士事務所 Office Yuu 著「リフォームを頼む前に読む本」日本実業出版 2004年
成美堂出版編集部 編「絶対後悔しない本物のリフォーム104の方法」成美堂出版 2005年

STEP 1 いつがリフォームのタイミング？

リフォームの きっかけは

リフォームする理由は大きく4つに分けられます。
ただし、時期やリフォーム箇所が重なる場合も多いため、二度手間のないよう行えば経済的。
タイミングを合わせて行いましょう。

1 営繕工事



いわゆる「家の修理」。雨もりや水もれ、外壁のヒビといった家の故障や老朽化に対処する工事。

2 生活提案型工事



結婚・出産などライフスタイルの変化によって、子ども部屋や収納を増やすといった間取りの変更を行うもの。

3 メンテナンス



外壁塗装やシロアリ工事、屋根のふきかえなど、家をより長持ちさせるための定期的なメンテナンス。

4 生活向上型工事



住環境のグレードアップを目指すもの。太陽光発電や床暖房やシステムキッチンの工事など。

住まいの メンテナンス

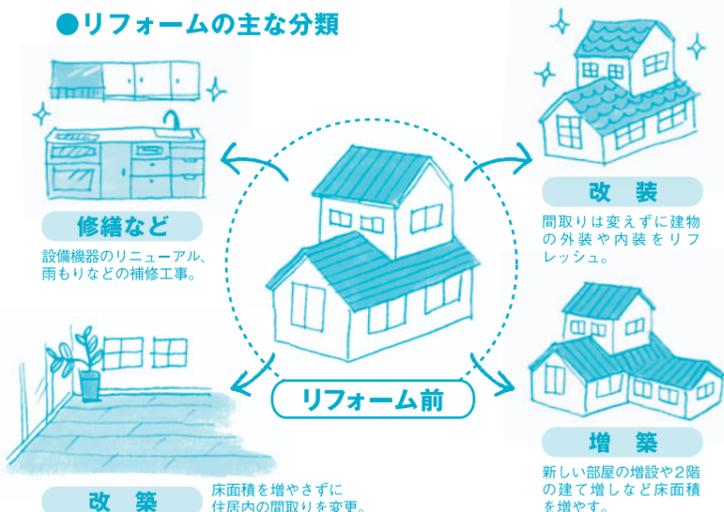
上の③で書いたように、家にもメンテナンスが必要。適切な時期に工事を行うことで将来の大がかりな修繕を避けられます。外壁、屋根、鉄部分、木部分、床下(シロアリ)、外回り拝観など5年ごとを目安にチェックを行いましょ。

▶ 詳しくはキタノ住研ウェブサイト「住まいの寿命を延ばしましょう」をチェック

STEP 2 家族で話し合う、「我が家の問題点」

リフォームを決心したらまずは家族で話し合いを行います。家の何が不満なのか、どの方法で解決するか…。その家に暮らす全員で話し合いができると、業者に依頼するときもスムーズです。

●リフォームの主な分類



住まいの不満点 チェックリストの一例

<間取り・収納>

- リビングが狭い
- 部屋数が足りない・余る
- 収納の不足
- 日当たりや風通しが悪い
- 段差が多い

<キッチン>

- 狭い・使いづらい
- コンロ・換気扇の老朽化

<浴室・トイレ>

- 浴槽・シャワーが使いづらい
- 便器や洗面台が古く、使いづらい
- 臭いがこもっていてとれない
- 狭くて寒い
- カビがひどい

<内装>

- 床・天井・壁の傷みや汚れ
- 建具の建てつけが悪い

<外壁・外装>

- 外壁・屋根材の汚れや傷み
- 雨もりがひどい

<家全体>

- バリアフリーに
- 家の中の寒暖差が大きい
- オール電化・太陽光発電
- シロアリの発生
- 耐震・防犯的な見直し
- 結露がひどい

STEP 3 予算配分を考え、優先順位を

予算オーバーを防ぐため、あらかじめ上限金額を決めておき、緊急性の高い箇所や家族全員が不満に思う箇所から優先順位をつけておくこと。また、思った以上に費用がかかるのが足場が必要な工事です。足場を組んで工事する場合は、他に必要なリフォームがないか、もう一度見直してみましょう。



足場が必要になる工事の一例

- ・吹き抜けの工事
- ・2階外壁部分にかかわる工事
- ・雨どい工事
- ・軒裏や軒先の修理
- ・外壁塗装 など

STEP 4 建て替え？ リフォーム？

土台から見直すリフォームの場合、建て替えの方が割安になることも。目安としては、

- ① 工事金額が建て替えの8割以上
- ② 間取りプランが複雑でリフォームでの実現が難しい
- ③ シロアリ被害などで土台部分の工事が必要
- ④ 地盤や建物の構造に問題あり

…といった場合は建て替えをおすすめします。



●建て替えとリフォームの違い



建て替えのメリットデメリット

- 家の土台から造りなおすことができる
- 希望通りの間取りが実現
- △ 家を壊すため、廃棄物が増え処理費がかかる
- △ 仮住まいの費用や引越・登記費用がかかる



リフォームのメリットデメリット

- 住みながらの工事が可能
- こだわりたい部分にお金をかけられる
- 比較的工期が短い
- △ 少しずつ壊す工事なので割高
- △ リフォームをしていないところが古く見える
- △ 構造上の問題で、希望通りの間取りにならない場合も

STEP 5 住みながら工事できるかどうか

一般的にリフォームは住みながら行います。常に工事をチェックでき、引越しや仮住まいの費用もかかりません。ただし、住みながらリフォームの目安はだいたい1ヶ月。というのも、工事中の騒音やホコリ、職人さんへの気配りなどでストレスがたまったり、工事が長引き費用が高くなったりする場合があります。いずれを選ぶかは費用の差、効率の良さ、生活スタイルに応じて決めましょう。



ホームドクターキタノの

住まいの診断室

お役立ち情報⑩ 暑さ寒さを防ぐ工事

エコな上にポイントがつく 今おすすめの『断熱リフォーム』

夏は蒸し暑く、冬はしんと冷える熊本の四季。これらを軽減するのが『断熱工事』です。光熱費も削減でき省エネでエコ、そして経済的といことづくし。さらに「住宅エコポイント制度」の対象となっていますので、お得なポイントもつく今がチャンスです。

断熱工事 その1 窓ガラスをペアガラスに

単板ガラス(1枚のガラス)をペアガラス(2枚のガラス)に交換します。実は家の中で最も熱損失が大きいのは外壁ではなくガラス部分です。冬の結露防止にもなりますよ。

断熱工事 その2 床下や屋根に断熱材を

床下や屋根裏に発泡断熱材を吹き付ける工事。家の見えないところに存在する「すき間」をなくし、気密性を高めます。床下だけ、屋根裏だけといった部分の工事も可能です。



どのタイプの断熱リフォームがいいのか、予算や住まいの状況によって変わります。ぜひお気軽にご相談ください。

ドクターキタノからのひとこと

リフォームしようかな？と思われたら、ぜひドクターキタノまで！不安な点、気になる点がある方や、もっとリフォームについて知りたいという方もお気軽にご相談ください。相談・お見積もりは無料です！